

1 共通事項								
1. 鉄筋の表示記号								
呼び名	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	
呼び径(d)	10	13	16	19	22	25	29	
最大径(D)	11	14	18	21	25	28	33	
記号	●	×	◇	●	○	◎	⊗	
2. 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔								
(1) 鉄筋の最小かぶり厚さ								
構造部位	最小かぶり厚さ							
	一般部	土に接する部分						
床スラブ、屋根スラブ、非耐力壁	30(mm)	40(mm)						
柱、梁、耐力壁	40(mm)	50(mm)						
基礎、基礎梁、耐力板	—	60(mm)						
地下外壁、擁壁	40(mm)	60(mm)						
煙突	60(mm)	60(mm)						
粗骨材の最大寸法	あきの最小値(mm)							
	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
20(mm)	25							
25(mm)	31							
折曲げ角度	詳細	折曲げ内法直径(D)			使用箇所			
		SD295A, SD345, SD390	D16以下	D19~D38				
180°		3d 以上	4d 以上	5d 以上	・ 柱、梁の出隅部分の重ね継手 ・ 柱の出隅の柱頭 ・ 梁の端部の主筋 ・ 杭基礎のベース筋			
135°		3d 以上	4d 以上	—	・ フープ及びスターラップ ・ スパイラル筋 ・ 壁筋束端部に使用するD10及びD13 ・ 幅止め筋			
90°		3d 以上	4d 以上	—	・ T形、L形梁のスターラップに用いるキャップタイ ・ スラブ筋、壁筋の末端部 ・ 幅止め筋			
折曲げ角度	詳細	折曲げ内法直径(D)			使用箇所			
		SD295A, SD345, SD390	D16以下	D19~D25		D29~D38		
90°		3d 以上	4d 以上	—	・ フープ及びスターラップ ・ スパイラル筋			
以下		4d 以上 (5d 以上)	6d 以上	8d 以上	・ その他の鉄筋 (スラブ筋、壁筋等)			

4. 継手及び定着									
(1) 継手及び定着基準									
方法	詳細	使用箇所							
フック有り		D16以下の鉄筋							
フック無し		D16以下の鉄筋							
あき重ね継手	$L \geq 0.2 \cdot L_1$ かつ 150mm	スラブ筋及び壁筋のみ							
ガス圧接継手	<ul style="list-style-type: none"> ・ $d_2 \leq d_1 \leq d_2 + 5mm$ ・ ふくろみの直径: $H \geq 1.4 \cdot d_2$ ・ ふくろみの長さ: $L \geq 1.1 \cdot d_2$ ・ 偏心量: $e \leq d_2 / 5$ ・ 圧接面のずれ: $a \leq d_2 / 4$ ・ ガス圧接後の曲げ加工は行わないこと。 	D19~D32の鉄筋 (柱、梁の主筋等)							
溶接継手 (アーク溶接)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両面溶接 ・ 片面溶接 ・ $d/2$ かつ $d/2$ ・ $L = 5d$ かつ $L = 10d$ 	D16以下の鉄筋 (フープ等、特記による)							
特殊継手	<ul style="list-style-type: none"> ・ 突合せ溶接 ・ 鋼管あて金溶接 ・ 鋼管あて金 (エンクローズ) 溶接 	D19以上の鉄筋 (特記による)							
機械式継手	<ul style="list-style-type: none"> ・ カップラ ・ $\geq 400mm$ かつ $(b+40)mm$ 	特記による							
溶接金網の重ね継手	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応力伝達継手 ・ ひび割れ防止用継手 ・ ≥ 1筋半かつ150mm ・ ≥ 1筋かつ100mm 	スラブ筋及び壁筋							
定着 (フック有り)		—							
定着 (フック無し)		—							
溶接金網の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・ スラブ ・ ≥ 1筋半かつ150mm ・ 壁 ・ ≥ 1筋半かつ150mm ・ 溶接金網と等量の異形鉄筋 	スラブ筋及び壁筋							
鉄筋種別	Fc (N/mm ²)	フック無し				フック有り			
		L1	L2	L3	小梁	スラブ	小梁	スラブ	
SD295A	18	45d	40d	—	10dかつ150mm	35d	30d	—	
	21	40d	35d	20d	150mm以上	30d	25d	10d	
SD345	18	50d	40d	—	10dかつ150mm	35d	30d	—	
	21	45d	35d	20d	150mm以上	30d	25d	10d	
SD390	24.27	40d	35d	—	10dかつ150mm	35d	30d	—	
	30~36	40d	35d	20d	150mm以上	30d	25d	10d	

2 杭				
1. 場所打ちコンクリート杭				
d (mm)	19	22	25	29
S (mm)	6	8	9	11

3 基礎	
1. 基礎フーチングの納まり	

4 基礎梁							
1. 継手位置、定着及び余長							
杭本数	径	偏心距離(mm)	A部分		B部分		せん断補強
			補強筋 L(mm)	補強筋 L(mm)	補強筋 L(mm)	補強筋 L(mm)	
5, 4	600φ	100 < e ≤ 200	2-D29	4,000	2-D29	4,000	不要
			200 < e ≤ 300	—	—	—	—
3, 2	600φ	100 < e ≤ 200	2-D29	4,000	2-D29	4,000	不要
			200 < e ≤ 300	—	—	—	—
1	600φ	100 < e ≤ 200	2-D29	4,000	2-D29	4,000	不要
			200 < e ≤ 300	—	—	—	—